

5 水族館

(1) 基本方針

海浜水族館は、本市が三河湾、矢作川、油ヶ淵と水に囲まれ、海と深い関わりをもって発展してきたことから、海をテーマとして遊びの中に海に対する基本的な知識と探求心を育てるとともに自然と人間との関わりを学習し、自然を大切にする豊かな人間性を養うことや、小中学校カリキュラムをベースにした校外学習の場として有効活用を図ることを目標にしている。令和6年度は新体制を立ち上げ、個々の職員の特長を活かしつつ魅力ある事業を展開する。

(2) 施策及び事業計画（令和6年度）

ア 特別展およびイベントの開催

<特別展>		
夏（仮称）水族最強決定戦		7月20日～9月29日
冬（仮称）しましま みずたま ぐるぐる		12月21日～2月24日
<企画展示・イベント>		
1 ニホンイシガメエサやり体験		4月27日～10月14日
2 ニホンイシガメ放流と大きさクイズ		4月28日
3 カメ博士矢部先生講演会		4月29日
4 おもちゃの金魚すくい		5月3, 4日、8月13, 14, 15日
5 季節を発見！おたのしみ水槽		
ア 「梅雨」		6月1日～6月30日
イ 「ハロウィン」		9月28日～11月4日
ウ 「干支の生きもの」		12月14日～1月13日
エ 「お花見」		3月8日～4月13日
6 夜の水族館		10月12日
7 水族館の年末の大そうじ（潜水清掃公開）		12月6日
8 フォトスポットこたりうむ		11月30日～1月26日

イ 教育普及活動

事 業 名	開催時期	定員(人)	参 加 費
<バックヤードツアー>	毎週土日・祝日 11:30, 13:30	各回 10	200 円
<写生大会>	6月15, 16, 22, 23日	なし	無料
<写生大会作品展>	7月20日～8月18日		
<水族館フォトコンテスト募集>	10月1日～11月30日		
<フォトコンテスト作品展>	1月2日～2月16日		
<自然観察会>			
1 矢作川の河口で自然と遊ぼう！	5月25日	50	無料
2 海の生き物を探しに行こう！	7月6日	30	500 円
3 森をてくてく歩いて遊ぼう！	10月6日	30	500 円
4 クラゲを探しに行こう！	3月9日	20	500 円

＜夏の学習講座＞ 1 ウミホタルの発光実験 2 夜の水族館探検隊 3 チリメンモンスター調査隊！	7月27, 28日, 8月3, 4日 7月31日, 8月21日 8月 7日	各回 25 各回 30 30	200 円 500 円 500 円
＜工作教室＞ 1 みんなの手が魚になるよ！ 2 傘つくり 3 ぬりえ缶バッヂ 4 正月かざり 5 プラ板工作	5月 5日 6月の週末に計5回 年9回 12月 8日 7, 9, 11, 2月に計10回		500 円 300 円 100 円 300 円 100 円
＜アクアカウンタープログラム＞ 1 ペーパーキャップ 2 アニマルクラフト 3 折り紙セット 4 ワークシート	随時受け入れ	随時	100 円 250 円 350 円 無料
＜ビオトープ関連＞ 1 観察会 (1)ダンゴムシ探検隊 (2)ビオトープの魚を調べてみよう！ (3)トンボとヤゴを探してみよう！ (4)親子でコウモリ観察会 2 イベント (1)芝生で発見！チンアナゴの水まき (2)暑い日は氷にタッチ！ (3)餅つき体験 3 ボランティア活動 (1)活動ガイダンス (2)草刈り (3)田植え (4)かかし作り (5)稲刈り (6)脱穀 (7)整備活動 (8)餅つき体験運営	5月19日 6月 9日 8月24日 9月28日 7月～9月 8月の毎週土曜 1月12日 4月13日 5月26日, 6月19, 20日, 8月27, 28日 6月 1日 9月 7日 10月27日 11月10日 11月20, 21日, 12月10, 11日 1月12日	40 20 20 40 無料 無料 無料	200 円 無料 無料 200 円 無料 無料 無料

ウ 学校教育における校外学習の受け入れ、訪問授業

(ア) 学年別受け入れ人数 (校外学習)

学 年	学級数	児童数	受け入れ期間
2	20	624	5～6 月
4	20	659	9～11 月
6	20	642	9～11 月
合 計	60	1,925	

(イ) その他

市内小学校、中学校への訪問授業 (随時)

- エ 希少淡水魚保護事業・生息調査（通年）
環境省および愛知県、企業と連携した県内希少淡水魚の保護活動
- オ 展示生物収集活動（年4～5回程度）
展示生物の県外収集活動
- カ 主な施設改修
(ア)水族館2階展示エリア改修設計委託
(イ)水族館ミュージアムショップ拡張工事
(ウ)水族館外壁改修工事
- キ 出版物等の発行
(ア)年報（年1回発行）
(イ)アクアレター（年3回発行）
(ウ)その他（特別展リーフレット、広報へきなん等）
- ク 研究会・会議・講演会等の開催
(ア)碧南海浜水族館協議会（年2回：5月及び2月）
(イ)碧南海浜水族館運営研究会議（年2回：5月及び2月）
- ケ 利用者満足度向上に向けた取り組み
(ア)集客を想定したPR活動
(イ)ミュージアムショップの拡充及び商品の充実
(ウ)団体の利用促進に向けた活動
- コ 他団体との連携
(ア)環境省中部地方整備事務所：イタセンバラ生息域外保全事業
(イ)トヨタ自動車衣浦工場：市内小学校校外学習
(ウ)株式会社アイシン、アイシン辰栄株式会社、：希少淡水魚の保全、観察会の共催
(エ)岡崎市東公園動物園：移動動物園、移動水族館の実施
(オ)碧南高校科学部：透明標本の展示
- (3)事業実績（令和5年度）
ア 特別展および企画展の開催

名 称	開催期間	利用者数
<特別展>		
夏 なんと。こんなとこにも毒生物	7月15日～10月1日	※64,010
春 親子応援！赤ちゃん&子育て水族館	3月2日～3月31日 (5月6日まで開催)	※22,171

<催事・イベント>			
サメのからだ秘密探検！		4月30日	50
GW水族館・海のなぞなぞラリー		5月3~5日	609
市制75周年記念事業「SDGs水中演劇」		5月13日	140
市制75周年記念事業「中学生コンサート」		5月27日	150
夏休み水族館・海のクイズ探検		8月11~13日	652
ウミホタル発光実験		7月2, 9, 16, 23, 30日	338
ラグビーワールドカップ水族館		9月2日~10月29日	※35,741
夜の水族館		10月14日	1,638
岡崎市東公園動物園がやってくる！		10月22日	465
上田章子「布で描く魚の世界」		11月1日 ~ 11月26日	※14,780
こたりうむ		1月2日 ~ 2月25日	※37,254
干支企画「龍のすむ水族館」		1月2日 ~ 1月21日	※13,169
受験応援「海のダルマに合格祈願」		1月2日 ~ 1月28日	1,423
フォトコンテスト作品展		1月2日 ~ 2月4日	※21,459
節分！マアナゴの恵方巻		1月20日 ~ 2月4日	※11,482
合 計		延べ 318日間	224,743人

※期間中の入館者数

イ 教育普及活動

事 業 名	開 催 日	定員(人)	利用者数
(1) 申し込み制の行事			
①バックヤードツアー (1日2回開催)	土・日・祝及び学プロ	各回 10	2,558
②自然観察会			
・干潟の生きもの観察 (碧南市)	5月20日	30	14
・潮間帯の生きもの観察 (美浜町)	6月4日	30	19
・ダンゴムシ探検隊 (碧南市)	8月2日	20	3
・豊田の森を観察しよう！(豊田市)	10月14日	30	19
・油ヶ淵でバードウォッチング(碧南市)	中止	20	-
(2) 写生大会	6月10, 17, 24日	なし	118
・写生大会作品展	7月21日~8月20日	なし	-
(3) サマースクール			
・ミクロ探検隊	7月27日, 8月9日	各回 20	17
・夜の水族館探検隊	7月25日, 8月22日	各回 20	45
・調べてみよう！蜂の巣の中身	8月4日	16	17
(4) 工作教室			

①傘つくり	4月 5月 7月に各1回	各回 40	151
②ストーンペイント	4月 1月 3月に各1回	各回 40	199
③スポンジ海賊船つくり	7月 8月に各1回	各回 20	78
④エッグペイント	11月 2月に各1回	各回 20	68
⑤正月飾りつくり	11月 26日	20	24
⑥によろによろチンアナゴつくり	1月 3月に各1回	20	120
⑦木のマスコットつくり	1月 13日	20	39
(5) アクアカウンター受付		20	
①ペーパーキャップ	周年	なし	19,025
②アニマルクラフト	周年	なし	1,807
③折り紙セット	周年	なし	595
④ワークシート	周年	なし	2,151
(6) 外部連携企画			
・碧南高校科学部 透明標本展	10月 1日～29日	なし	—
・文化の秋！解説ボランティアデー	11月 3, 4, 5, 11, 12, 18, 19日	なし	3,345

ウ ビオトープ関連

事 業 名	開 催 日	定員(人)	参加者数
(1) ビオトープ観察会			
①水生生物観察会	6月 18日	20	29
②トンボの観察会	8月 26日	20	24
③クモの巣観察会	10月 1日	20	12
(2) ビオトープ体験イベント			
①打ち水タイム	7～9月	なし	—
②ニホンイシガメエサやり体験	5～10月	50個/日	5,183
③ビオトープでおもちつき	1月 14日	400	400
(3) ビオトープボランティア活動		登録 40	
①活動ガイダンス	4月 15日		29
②草刈り	5月 21日		14
③田植え	5月 27日		23
④防鳥ネット張り、かかし作り	9月 3日		17
⑤稻刈り	10月 28日		10
⑥脱穀	11月 12日		11
⑦自由活動	6～8月、11～12月		34
⑧餅つきの手伝い	1月 14日		23

館内学習受け入れ

(ア) 市内小学校校外学習に向けた館内学習

月	学年	学級数	児童数(人)	内 容
6月	2	20	651	いろいろな魚たち(水族館見学)
9~11月	4	22	649	碧南の土地の広がり、昔の道具体験
9~11月	6	21	682	魚の解剖、バックヤード見学
合計		63	1,982	

(イ) 市内小中学校への訪問授業

対象学年	実施日	学級数	生徒数(人)	内 容
小4	5/10~6/16	22	649	ヤドカリとイソギンチャク
小6	9月27日	2	49	水辺の生き物についてインタビュー
小6	11月29日	1	10	お仕事インタビュー
合計		25	708	

(ウ) 市外学校関係、団体等に向けた館内学習 10件 908人

才 実習および体験学習の受け入れ

(ア) 中学校体験学習受入れ 11件 11人

中学校2年生の職場体験

(イ) 博物館実習受入れ 1件 6人

学芸員資格を取得するための実習

(ウ) 水族館実習受入れ 9件 9人

大学、専門学校、高校生が水族館の基礎知識を習得する実習

カ 市内における研究会・会議等の開催

(ア) 碧南海浜水族館協議会(年2回開催)

- ・第1回会議(5月30日開催)
- ・第2回会議(2月27日開催)

<主な議題>

事業実績および計画について報告及び協議

(イ) 碧南海浜水族館運営研究会議

- ・第1回会議(5月10日開催)
- ・第2回会議(2月8日開催)

<主な議題>

校外学習の検討、生き物調査の実施

(ウ) 碧南市社会教育委員会議

- ・第1回会議(5月23日開催)
- ・第2回会議(3月8日開催)

キ 研究会・会議等への参加

会議名称	開催日	内 容
<日本動物園水族館協会関連>		
第1回中部ブロック園館長会議	4/21	園館長会議（オンライン会議）
第2回中部ブロック園館長会議	11/21, 22	園館長会議（富山市ファミリーパーク）
通常総会	5/23, 24	全国園館長会議（ときわ動物園）
第1回中部近畿水族館飼育技術者研修会	9/26, 27	飼育技術について情報交換する会議（琵琶湖博物館） 「タチウオの初展示について」発表
生物多様性委員会（3部合同会）	5/30, 31	希少種保全についての全国会議（神戸どうぶつ王国）
生物多様性委員会（魚類作業部会）	10/3	希少種保全についての全国会議（オンライン会議）
生物多様性委員会（魚類分科会）	10/12	希少種保全についての全国会議（オンライン会議）
種保存会議	10/27～29	希少種繁殖計画についての全国会議（天王寺動物園）
中部ブロック事務主任者会議	11/9, 10	事務全般についての担当者会議（長野県茶臼山動物園）
水族館飼育技術者研究会	11/16, 17	飼育研究について情報交換する会議（さいたま水族館） 「環境DNA分析手法によるネコギギの検出について」発表
第2回中部ブロック飼育技術者研修会	11/29, 30	飼育技術を情報交換する会議（いしかわ動物園） 「フジツボ類の展示について」発表
日本動物園水族館設備会議	11/29, 30	飼育設備について情報交換する会議（男鹿水族館）
水族館参加型研修会	12/13, 14	水族館の教育普及に関する研修会（ニフレル）
<その他の会議>		
木曽川水系イタセンパラ保護協議会	7/26, 1/19	環境省連携事業。国の天然記念物の繁殖連携等の会議
日本動物園水族館教育研究会	2/17, 18	教員・教育関係者・動物園水族館職員が参加する会（高知県）

ク 調査・生物収集活動

(ア) 希少淡水魚保護事業（通年）

ウシモツゴ、カワバタモロコ、ネコギギ、イタセンパラの繁殖保護事業

(イ) イタセンパラ生息域外保全事業

環境省中部地方整備事務所と連携した保全活動

(ウ) 企業と連携した保全事業

企業ビオトープの活用に向けた助言及び活動協力

(エ) ビオトープに飛来する野鳥の調査（通年）

協議会委員による目視調査

(オ) 展示生物の収集活動

三重県、静岡県、高知県、福井県等における収集輸送実施

ケ 主なる施設等改修事業

(ア) 空調用エアハンドリングユニット取替工事

(イ) 空調用ダクト清掃委託

コ 基本統計

(ア) 水族館の飼育個体数調査 計 275 種 2,863 点 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

<内訳> 無脊椎動物 : 50 種 310 点

魚類 : 210 種 2,409 点

爬虫類 : 5 種 113 点

両生類 : 10 種 31 点

(イ) 水族館入館者数統計

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	対前年比	令和 5 年度 開館日数
4 月	890 ^{※1}	13,245	16,405	14,778	90.1%	26
5 月	0 ^{※1}	15,548	21,099	17,678	83.8%	26
6 月	14,747	13,252	17,225	14,996	87.1%	26
7 月	17,975	21,688	25,746	21,870	84.9%	26
8 月	24,487	26,954	28,359	28,789	101.5%	27
9 月	20,566	15,495	18,579	19,277	103.8%	26
10 月	13,828	15,878	19,682	17,064	86.7%	26
11 月	12,807	12,987	16,206	14,780	91.2%	23
12 月	7,283	9,856	9,491	0 ^{※2}	0.0%	0 ^{※2}
1 月	10,824	13,971	15,631	18,062	115.6%	26
2 月	10,731	11,578	16,438	20,088	122.2%	25
3 月	15,919	16,718	19,953	22,443	112.5%	27
年度計	150,057 人	187,170	224,814	209,825	93.3%	284 日間

※1 新型コロナ感染症対策により臨時休館

令和 2 年度 : 令和 2 年 4 月 9 日～5 月 31 日 53 日間

※2 空調工事のため 11/28～12/28 臨時休館

サ 主な広報活動 (R6. 3. 31)

(件)

取材内容	新聞情報誌	テレビ	ラジオ
春の特別展「クマノミの世界」		2	
オリジナル缶バッジ		1	
5 月のイベント			1
ゴールデンウイークの開館状況		1	
SDGs 水中演劇	1	1	
「干潟の生き物」観察会		1	
「音色遺産」		1	
夏の特別展「なんと。こんなとこにも毒生物」	2	2	1
ウミホタルの発光実験		1	
サマースクール「夜の水族館」		1	
特定外来		1	
写生大会作品展		1	

SKE48来館		1	
「夏休み最終日」		1	
ラグビーワールドカップ水族館		1	
600万人セレモニー	1	1	
スッポン		1	
まちのまど			1
解説ボランティア	1		
創作アップリケ 「布で描く魚の世界」	1		
水素アンモニアワークショップ	1		
年末の大水槽潜水清掃公開	2	1	
干支展「龍のすむ水族館」	1	2	
碧南高校と七福コラボ「すのまろ」販売	3	2	
マアナゴの恵方巻	1	3	
こたりうむ		2	
受験応援水族館「海のダルマに合格祈願」		1	
2F展示エリアリニューアル	1	1	
春の特別展「親子応援！赤ちゃん&子育て水族館」	1	1	1
計 51 件	16	31	4

(4) 施設概要

ア 所在地 碧南市浜町2番地3（碧南市臨海公園内）

イ 建物 昭和57年7月4日開館

ウ 敷地面積 4,761 m²

エ 建築面積 5,842 m² (鉄筋コンクリート構造 2階建て、ビオトープ含む)

オ 施設内容

(ア) 水族館ゾーン (延べ面積 1,859 m²)

展示室、研究室、管理室、機械室、電気室、ボイラ室、空調室、休憩室

(イ) 2F展示エリアゾーン (延べ面積 1,105 m²)

展示室、創作室、研修室、収蔵室、事務室、図書室

(ウ) ビオトープゾーン (延べ面積 2,445 m²)

(エ) テラス (延べ面積 433 m²)

カ 開館時間 午前9時から午後5時まで（入館券の発売は午後4時30分まで）

キ 休館日 毎週月曜日 月曜日が休日の場合はその翌平日

6 美術館

(1) 基本方針

美術の振興を図るため、本物の美術に触れる機会づくりに努め、もって教育、学術及び文化の発展に寄与します。また、施設を活用して市民のニーズに対応した事業の展開を進めるとともに、市民活動の拠点づくりや機会づくりを図ります。

(2) 施策及び事業計画（令和6年度）

ア 美術館協議会運営事業

博物館法第23条第1項及び碧南市藤井達吉現代美術館の設置及び管理に関する条例第4条の規定により協議会を設置し、必要な調査・研究そして審議を行う。

イ 企画展開催事業

藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、美術の様々な領域を視野に入れ、優れた美術作品を市民に紹介する。

(ア) NEW FACE 2024 新収蔵品展

会期 令和6年4月6日～5月12日 32日間

(イ) 春陽会誕生100年 それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ

会期 令和6年5月25日～7月7日 38日間

(ウ) 松本竣介《街》と昭和モダン—糖業協会と大川美術館のコレクションによる—

会期 令和6年7月20日～9月8日 44日間

(エ) 没後100年 富岡鉄斎

会期 令和6年10月5日～11月24日 44日間

(オ) 足利市立美術館所蔵・浅川コレクション 夢を追いかけた“前衛”の鼓動

会期 令和7年1月4日～2月24日 45日間

ウ 常設展開催事業

美術館に訪れる方々に藤井達吉の業績を広く知ってもらうため、収蔵作品を中心に展示室4（藤井達吉記念室）において開催する。

エ 共催展等開催事業

(ア) 第31回西三文協美術展

会期 令和6年9月18日～9月23日 6日間

(イ) 野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展

会期 令和6年11月23日～12月8日 12日間

(ウ) 第16回碧南文化協会選抜美術展

会期 令和6年11月30日～12月8日 8日間

(エ) HEKINANから それぞれのスピリッツ展 16th

会期 令和6年12月12日～12月22日 10日間

(オ) るるる展

会期 令和7年2月1日～2月16日 14日間

(カ) 第6回碧南ビエンナーレ

会期 令和7年3月11日～3月23日 12日間

オ 美術品運営事業

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集・管理・保存を行うとともに、美術に関するワークショップを開催する。

カ 彫刻のあるまちづくり事業

野外彫刻作品に対し、「観る・触れる・感じる」機会を提供し、市民の美術への見識の向上と文化都市を目指す香り高いまちづくりに資する。

野外彫刻絵画コンテストの開催

募集期間 夏休み期間中

入賞作品の展示 令和6年11月23日～12月8日

(3) 事業実績（令和5年度）

ア 美術館協議会

(ア) 令和5年12月4日に第1回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議

(イ) 令和6年3月6日に第2回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議

(ウ) 令和6年3月26日に第1回協議会を開催し事業計画、事業成果等について協議。また、収集部会の内容について報告を行った。

イ 企画展

※以下の企画展名すべてに「碧南市制75周年記念事業 開館15周年記念」の冠が付く。

(ア) 碧南市藤井達吉現代美術館リニューアル記念展 碧い海の宝箱—達吉からはばたく未来—

会期 令和5年5月2日～6月25日 48日間

観覧者 5,689人（無料、1日平均118.5人）

(イ) 清澤満之の世界展

会期 令和5年7月7日～8月27日 44日間

観覧者 4,226人（有料1,078人 25.5%、無料3,148人、1日平均96.0人）

(ウ) 美術と風土 アーティストが触れた伊那谷展

会期 令和5年9月5日～10月9日 31日間

観覧者 4,502人（有料724人 16.1%、無料3,778人、1日平均145.2人）

(エ) 須田国太郎の芸術—三つのまなざし—

会期 令和5年10月28日～12月17日 44日間

観覧者 6,290人（有料1,005人 16.0%、無料5,285人、1日平均143.0人）

(オ) 顕神の夢—幻視の表現者—村山槐多、関根正二から現代まで

会期 令和6年1月5日～2月25日 45日間

観覧者 10,606人（有料3,473人 32.7%、無料7,133人、1日平均235.7人）

ウ 常設展

「コレクション展 1～4期」（令和5年5月2日～令和6年3月31日のうち248日間）

観覧者 23,197人（1日平均93.5人）

エ 共催展等

(ア) 棚尾小学校達吉クラブの探求—藤井篠作《しだ図》から現代へ—

会期 令和5年6月14日（水）～7月9日（日） 23日間

会場 地下1階 多目的室B

観覧者数 865 人（無料、1 日平均 37.6 人）

(イ) 第 36 回碧南市野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展

会期 令和 5 年 11 月 25 日（土）～12 月 10 日（日） 14 日間

会場 地下 1 階 多目的室 B

観覧者数 406 人（無料、1 日平均 29.0 人）

(ウ) るるる展

会期 令和 6 年 3 月 1 日（金）～3 月 31 日（日） 25 日間

会場 地下 1 階 多目的室 B

観覧者数 382 人（無料、1 日平均 15.3 人）

(エ) 第 7 回碧南市民アンデパンダン展

会期 令和 6 年 3 月 19 日（火）～3 月 31 日（日） 12 日間

会場 1 階 展示室 1・2

観覧者数 690 人（無料、1 日平均 57.5 人）

才 教育普及事業等

(ア) 「碧南市藤井達吉現代美術館リニューアル記念展 碧い海の宝箱—達吉からはばたく未来—」関連

a リニューアルオープン記念コンサート（5 月 3 日）

演者 碧南高校吹奏楽部 参加者 77 人

b ワークショップ「お花を咲かそう！ぽんぽんスタンプ」（5 月 3 日～5 月 5 日）

講師 当館教育普及担当 参加者計 68 人

c ワークショップ「ワークショップ「つなげる」×「き一くる」」（5 月 3 日～5 月 5 日）

講師 当館教育普及担当 参加者計 44 人

d オープニングトーク「碧い海の宝箱—達吉からはばたく未来—」（5 月 6 日）

講師 木本文平（当館館長） 参加者 58 人

e スペシャルトーク「大正新南画と碧南市藤井達吉現代美術館のコレクションについて」（5 月 21 日）

講師 吉田俊英氏 参加者 53 人

f ゲストトーク「美術館西側外壁に新設したレリーフの製作について」（5 月 27 日）

講師 梶川俊一郎氏 参加者 28 人

g アーティストトーク「1 階階段横に新しく常設展示した作品 Double Rings について」（6 月 4 日）

講師 山本富章氏 参加者 19 人

h スペシャルトーク「まちの風景としての藤井達吉現代美術館」（6 月 11 日）

講師 古賀大氏 参加者 33 人

i 当館学芸員連続講座（期間中全 4 回開催）

参加者計 33 人

j 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中 2 回開催） 参加者計 33 人

(イ) 「歴史系企画展 生誕 160 年 清澤満之の世界展」関連

- a 記念講演会「清澤満之とその時代」(7月9日)
講師 岩田文昭氏 参加者 143人 (西方寺)
- b 記念講演会「どうする満之さん！」(8月19日)
講師 清澤聰之氏、浅井久夫氏 参加者 40人
- c 当館学芸員によるギャラリートーク (期間中7回開催) 参加者計 140人
- (ウ) 「美術と風土 アーティストが触れた伊那谷展」関連
 - a 美術館・無我苑バスツアー「非日常的体験ツアー アートと抹茶を愉しむ！」(9月8日) 参加者 17人
 - b 敬老の日ワークショップ「ドライフラワーでブーケを作ろう」(9月10日)
講師 磯貝氏・石川氏 参加者 117人
 - c 担当学芸員による館内喫茶で作品説明「朝活美術館」(9月22日) 参加者 8人
 - d ネイリストによる美術を感じてネイルアート (9月23日) 参加者 4人
 - e 当館学芸員によるギャラリートーク (9月16日) 参加者 19人
 - f 小学校美術館学習 (期間中)
参加者 693人 (市内小学校5年生及び教員)
- (エ) 「須田国太郎の芸術—三つのまなざし—」関連
 - a ミュージアムコンサート (11月3日)
演者 栗原武啓氏 (ギター)、森薰里氏 (ヴォーカル)、魚住英史氏 (パーカッション) 参加者 67人
 - b 記念講演会「須田国太郎の魅力—三つのまなざし—」(11月4日)
講師 木本文平 (当館館長) 参加者 55人
 - c 記念講演会「須田のリアル論」(11月18日)
講師 梶岡秀一氏 参加者 40人
 - d 記念講演会「須田国太郎の画業」(11月25日)
講師 中谷至宏氏 参加者 22人 (大浜まちかどサロン)
 - e 担当学芸員によるあいち県民の日関連イベント「鑑賞の一と どうぶつを探そう」(11月24日～11月26日) 参加者計 70人
 - f ワークショップ「塗る」×「重ねる」－下地の色の深さを体感しよう－ (10月29日)
講師 当館教育普及担当 参加者 12人
 - g 当館学芸員によるギャラリートーク (期間中4回開催) 参加者計 108人
- (オ) 「顕神の夢—幻視の表現者—村山槐多、関根正二から現代まで」関連
 - a 記念てい談「顕神の夢」(1月6日)
講師 鎌田東二氏、土方明司氏、江尻潔氏 参加者 80人
 - b アーティスト「ト」トーク (1月20日)
講師 真島直子氏 参加者 36人
 - c 林泉寺住職及び当館学芸員による座禅「ト」トーク (1月28日) 参加者 20人
 - d ワークショップ「カミあらわる フシギな世界」(2月25日)

講師 小林由依氏 参加者 25 人

e バレンタイン企画 ミュージアムコンサート（2月 10 日）

演者 倉知可英氏（ダンサー）、高橋誠氏（バイオリン）、小川真騎子氏（ハープ）、
佐久間瑛士氏（ギター） 参加者 71 人

f 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中 3 回開催） 参加者計 144 人

g 中学校美術館学習（期間中）

参加者 1,414 人（市内中学校 1・2 年生及び教員）

（か）子どもワークショップ（対象 小学生、会場 創作室）（参加者計 282 人）

	実施日	タイトル	参加者
1	令和 5 年 5 月 21 日（日）	「ならべる」×「する」—配置の妙と版画の技—	11 人
2	令和 5 年 6 月 25 日（日）	「はかる」×「まぜる」—みんなで実験！色のふしぎ—	20 人
3	令和 5 年 7 月 15 日（土）	陶製の浮き金魚づくり—鋳込みと絵付け体験—	43 人
4	令和 5 年 7 月 23 日（日）	「紙」×「染める」—和紙を彩る模様の世界—	19 人
5	令和 5 年 8 月 6 日（日）	「織る」コースターづくり	22 人
6	令和 5 年 9 月 17 日（日）	頭も和紙も柔らかく 和紙で作る自由なカタチ	17 人
7	令和 5 年 9 月 24 日（日）	「ぬる」×「けざる」—スクラッチ技法にチャレンジ—	19 人
8	令和 5 年 10 月 22 日（日）	「混ぜる」×「練る」—紙ねんどでお菓子づくり—	22 人
9	令和 5 年 11 月 12 日（日）	「転がる」×「うつる」—スポンジローラーで絵づくり—	17 人
10	令和 5 年 12 月 3 日（日）	「かくれる」×「しかける」—絵の中のヒミツ—	15 人
11	令和 5 年 12 月 9 日（土）	いもはんで年賀状を作ろう	17 人
12	令和 6 年 1 月 14 日（日）	「鳴る」×「祈る」—土笛をつくろう—	25 人
13	令和 6 年 2 月 18 日（日）	「刷る」×「みつける」—スタンプした偶然の形からイメージしよう—	21 人
14	令和 6 年 3 月 17 日（日）	美術館探検②—るるる展で遊ぼう—	14 人

（ぎ）親子ワークショップ（対象 3～6 歳とその保護者、地下創作室）（参加者計 189 人）

	実施日	タイトル	参加者
1	令和 5 年 5 月 28 日（日）	「みつける」×「あにまる」—手形から創造の世界へ—	28 人

2	令和5年6月18日（日）	「はかる」—美術館って何cm？！みんなで回ろう体験ツア—	18人
3	令和5年8月20日（日）	「あつめる」×「かわる」—みんなでつくる道や町—	28人
4	令和5年10月15日（日）	達吉図案の缶バッヂづくり	27人
5	令和5年10月15日（日）	「つなげる」×「サークル」	20人
6	令和5年11月19日（日）	「転がる」×「カラフル」—ローラーを利用したおもちゃづくり—	16人
7	令和5年12月17日（日）	「開ける」×「閉める」—紙の窓から見た世界—	14人
8	令和6年1月21日（日）	「お面」×「かぶる」—一段ボールでお面をつくろう—	18人
9	令和6年3月10日（日）	美術館探検①—るるる展で遊ぼう—	20人

(ク) 美術館あそび実験室「びあじ」

(対象 3歳以上とその保護者、会場 創作室) (参加者計 12人)

※愛知県児童総合センターとの協同企画

1	令和5年11月11日（土）	たつきちめがねであそぼう！	12人
---	---------------	---------------	-----

(ケ) 出前講座

実施日	令和5年6月27日（火）～令和6年2月8日（木） 延べ14日
対 象	鷺塚小学校1年×3回（279人）、中央小学校特別支援学級（23人）・4年（83人）、棚尾小学校1年（74人）・特別支援学級（28人）、日進小学校特別支援学級（16人）・1年（61人）、西端小学校特別支援学級（15人）・2年（66人）・1年（67人）、東中学校1年×2回（174人） 延べ886人
内 容	<p>・鷺塚小1年（創作） 「油粘土に親しもう」 油粘土のほぐし方、全ての量を使う事等、取り扱い方から創作への手順を示し、後片付けまでの流れを展開した。</p> <p>「絵具に親しもう①」 水と絵具を少量で済ませ、簡単に片づけられる方法を紹介。特にパレットの活用方法や赤・黄・緑・青・白の5色のみの混色で、土の色や落ち葉など様々な色を表現した。</p> <p>「クレヨンを使おう①」 クレヨンでの混色やぼかし技法・スクラッチ技法・グラデーション表現などを紹介した。</p> <p>・中央小学校 特別支援学級（創作） 「切紙一切って開くと、何ができる？—」</p>

造形展の作品作りの導入として、紙帯や折り紙を折り曲げ、ハサミで切り抜いて連続模様を作る方法を紹介した。

「クレヨンを使おう①」

クレヨンでの混色やぼかし技法・スクラッチ技法・グラデーション表現などを紹介した。

・棚尾小学校 1年（創作）

「鉛筆スケッチ①（植物を描く）」

草花や木をよく観て描く手順や心構えを伝えた。植物の構造にも触れ、葉っぱなど対象物を数えるようにスケッチする方法を紹介した。

・日進小学校 特別支援学級（創作）

「ぼたぼたアート」

絵具+のりを混ぜ、画面に垂らす遊びの後、自分たちで集めた素材を貼り付ける創作。造形展の作品作りの導入として実施した。

・日進小学校 1年（創作）

「油粘土に親しもう」

油粘土のほぐし方、全ての量を使う事等、取り扱い方から創作への手順を示し、後片付けまでの流れを展開した。

・棚尾小学校 特別支援学級（創作）

「絵具に親しもう①」、「絵具に親しもう②」

水と絵具を少量で済ませ、簡単に片づけられる方法を紹介。特にパレットの活用方法や赤・黄・緑・青・白の5色のみの混色で、土の色や落ち葉など様々な色を表現した。

・西端小学校 特別支援学級（創作）

「切紙一切って開くと、何ができる？ー」

紙帯や折り紙を折り曲げ、ハサミで切り抜いて連続模様を作る方法を紹介した。

・西端小学校 2年（創作）

「おもちゃづくり」

準備物や作業手順を計画し、身近な材料を活用する事を楽しむ。材料に対し、適切な道具や接着剤を使用する事を伝えた。

・西端小学校 1年（創作）

「絵具に親しもう②」

水と絵具を少量で済ませ、簡単に片づけられる方法を紹介。特にパレットの活用方法や赤・黄・緑・青・白の5色のみの混色で、土の色や落ち葉など様々な色を表現した。

	<p>・中央小学校 4 年 (創作) 「彫刻刀を使う」 彫刻刀の持ち方と彫る手順、安全に制作を進めるための心構えや制作中の整理整頓を伝えた。</p> <p>・東中学校 1 年 (鑑賞+創作) 「水墨画」 美術館所蔵の掛け軸の水墨画一幅を鑑賞。牛乳を使った白抜きの技法を体験。墨のにじみやカスレを応用して、樹木や波、星空などを表現した。</p>
--	---

(コ) 実習生受入れ

実施日	令和 5 年 8 月 22 日 (火) ~8 月 26 日 (土) 5 日間
実習生	八洲学園大学生涯学習学部生涯学習学科正科生 1 人
内容	博物館法に則った学芸員としての専門的実務実習を行った。

(サ) 職場体験学習受入れ (市内中学生対象)

実施日	令和 5 年 11 月 8 日 (水) ~12 月 15 日 (金) 延べ 12 日間
対象	市内中学校 2 年生 (中学校 4 校) 延べ 9 人
内容	印刷物の袋づめ、受付・監視員の仕事体験、ワークショップ等の準備など

(シ) 夏休みスペシャル企画「藤井達吉現代美術館を探検しよう」(碧南市市民活動センター事業への協力)

実施日	令和 5 年 7 月 29 日 (土)
対象	小中学生とその保護者
内容	美術館のコレクション展「涼しい絵画」を学芸員と鑑賞後、創作室にて「墨」に関する実験を行った。

(ス) 町たんけん学習受入れ (市内小学生児童対象)

実施日	令和 5 年 10 月 6 日 (金)
対象	碧南市立大浜小学校 2 年生 8 人
内容	美術館の仕事内容の説明や施設の見学案内

(4) 施設概要

- ア 所在地 碧南市音羽町一丁目 1 番地
イ 建物 平成 20 年 4 月 5 日開館
ウ 敷地面積 2138.19 m²
エ 建築面積 964.60 m² (鉄骨造、鉄筋コンクリート造)
オ 延床面積 2934.52 m²
カ 階数 地下 1 階、地上 3 階、塔屋 1 階
キ 施設内容 展示室 1、展示室 2、展示室 3、展示室 4 (藤井達吉記念室)、創作室、情報

コーナー、喫茶コーナー、多目的室 A、多目的室 B、事務室、収蔵庫 1、収蔵庫 2、収蔵庫 3、一時保管庫、保存修復室、閉架書庫、荷解室、搬入口、昇降機、機械室、電気室

- ク 開館時間 午前 10 時～午後 5 時
- ケ 企画展観覧時間 午前 10 時～午後 5 時（入場は閉館時間の 30 分前まで）
- コ 休 館 日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）



へきなんの教育
(令和6年度版)

発行・編集 碧南市教育委員会
〒447-8601 碧南市松本町28番地
電話 0566-95-9917
FAX 0566-41-7281
E-mail kshomuka@city.hekinan.lg.jp